居合道だより

第９８号

チャプタ 1

はじめに

残暑お見舞い申し上げます。

　今年の夏は予想に反して久しぶりの冷夏だった。８月に入ってからは太陽の顔をほとんど見た覚えがない。

　先月２０日の広島での大雨による土砂災害には心が痛む。短時間での想定外の降雨量が原因だが、自然に対する人間の傲慢さとか非力さが大きな要因ではないだろうか。

　何はともあれ、何の落ち度もないのに突然の災害で亡くなられた方々へ、深くご冥福をお祈りし、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

ツクツク法師の鳴き声を聞いたと思ったら、もうコオロギはじめ秋の虫たちが一斉に合唱をし始めた。

毎年この時期、筆者は特別の思いにかられる。全日本居合道大会まで後一月とちょっと。選手にとっては一番苦しい時期である。

選手現役を引退してはや十数年、それでも毎年必ずこの時期は異様に感情が昂ぶってくる。選手時代のトラウマ、自身の業の深さなのだろう。

試合に勝つことが居合道の目的ではないと分かってはいても、試合に出たら勝ちたい、優勝したいと思うのは当たり前の人情である。

そしてその思いが最も強い者が「日本一」に近づくのである。全国のライバルたちも今、必死になって稽古をしているはずである。ライバルに負けるな！日本一を目指せ！と言いたい。

日本一苦しい稽古をした者にしか「日本一」の栄光は得られないのである。

「日本一」になった者にしか見ることの出来ない「景色」があるのである。否、「日本一」に限らず、己自身の高い「目標」を叶えた者にしか見えない「景色」があるのである。

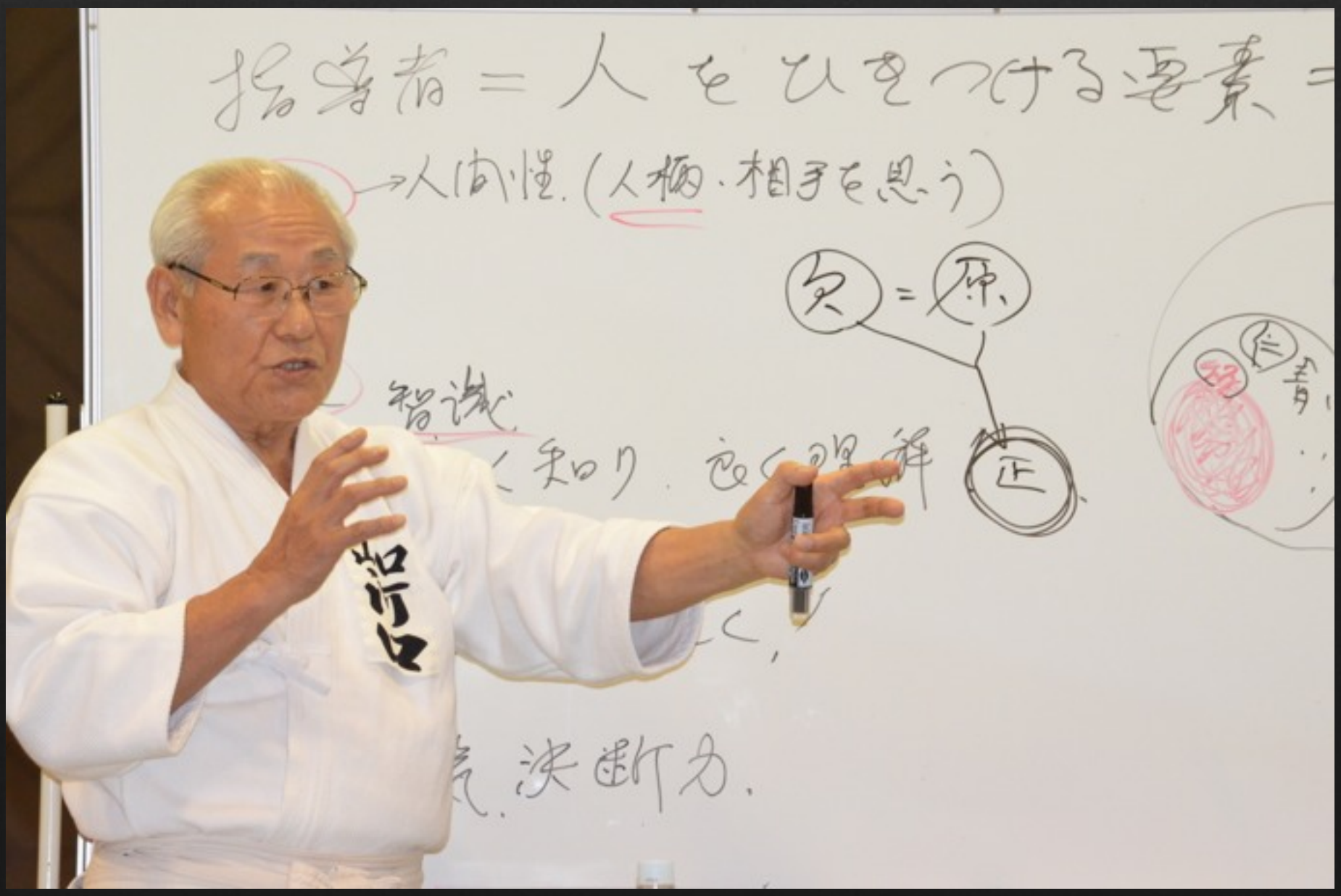
己自身の「てっぺん」を目指せ！「てっぺん」に登った者にしか見えない「景色」を是非とも見て欲しい。

久留米出身で幕末から明治初期に活躍した田中久重は、若い頃、ロボットの原型とも言える「弓曳き童子」や「茶運び童子」等のからくり人形を作り「からくり儀右衛門」と呼ばれた。

さらに「万年時計」や「無人灯」を発明し、その後佐賀藩に招かれて「蒸気機関」を創り、久留米藩では「大砲」まで製造するなどし、明治８年には東芝の発祥となる工場を創設した。

東洋のエジソンとまで言われた偉人、田中久重の言葉。

「事を成就するには、志があり、忍耐があり、勇気があり、失敗があり、その後に、成就があるのである。」



主な出来事

８月９日（土）～１０日（日）

福岡県居合道講習会　　福岡武道館

全日本剣道連盟居合道委員会委員長河口俊彦先生による講習会

　指導者としての心構えから、目標を高いところに置く、ライバルを作る等、上達の近道を熱心に御指導頂きました。

９・１０月の予定

９～１０月の予定

９月６日（土）～７日（日）	居合道中央講習会	京都武道センター
９月１５日（祝）	福岡県居合道審査会	福岡武道館
	國方先生八段祝賀会	チャイナガーデン
９月２１日（日）	居合道伝達講習会	アクシオン福岡
１０月２５日（土）	第49回全日本居合道大会	福島市

福岡県代表選手のご健闘をお祈りし、みんなで応援しましょう。

その他

　　平成２６年度居合道初心者体験教室が１２名の参加を得て、今月上旬から飯塚居合道同好会、田川居合道同好会、北九州居合道同好会、小倉剣道連盟居合道部、精武館道場、福岡武道館で順次開催されます。

　受講生の皆様楽しく頑張って下さい。会員一同で応援しましょう。

居合道だより　９８号

©2014.09 福岡県剣道連盟　居合道部

http://riai.info